

交換留学(派遣) 帰国報告書

あなたの情報(本報告書を閲覧する際には、あなたの氏名、学籍番号、メールアドレスは公開されません)	
留学先大学:	University of Queensland
留学先での所属学部・研究科:	BEL Faculty
留学先での在籍身分:	Exchange
留学期間:	2018年 7 月 23 日～ 2019 年 6 月 22 日
神戸大学での所属学部/研究科:	経済学部
学年(出発時):	3
帰国日:	2019/6/26
本報告書記入日:	2019/9/6



1. 留学先大学について

1-1	学年開始月日:	7月 16 日	
	学年終了月日:	6月 22 日	
	学期:	①	7月 16日～ 11月 22日
		②	2月 16日～ 6月 22日
③		月 日～ 月 日	
④		月 日～ 月 日	
1-2	留学先大学の特長、人気のある分野等について記入ください。	学生数がとても多く、学部の数も多数存在する。アジアからの留学生がとても多い。心理学系の学部が人気である。	
1-3	留学先大学のサポートについて記入ください。		
	語学面でのサポート:	最初の学期に、語学サポートとして留学生向けの無料の語学講習が、四週間ほど用意されており、リーディング、リスニング、スピーキングといった基本的なスキルをカバーしてくれる。	
	勉学面でのサポート:	24H開放されている図書館は自習にとっても役に立った。また、テスト期間には、数々のフードトラックが学校で軽食や夕食を安値で販売してくれて、長時間学校で勉強できるサポートが充実していた。	
	精神面でのサポート:	わからないことがあれば、Student Centerという機関に足を運ぶと、解決できるようになっていた。	
	住居・生活面でのサポート:	UQ Rentalという大学が運営するサイトを通して、ルームメイトやシェアハウスを見つけやすくなっている。	
	課外活動のサポート:	スポーツイベントや留学フォーラムが開催され、そこに行けば、興味に関する情報を得られるようになっていた。	
1-4	近況報告書提出後に、履修した授業について記入してください。	クリックで別シートへ	
1-5	神戸大学の所属学部・研究科にて「単位認定」を申請する予定ですか?	はい	

2. 住居について

2-1	住居についてアドバイスを含まれ自由に記入してください。(気を付けること等)	私は、最初の四ヶ月は寮に住み、その後はシェアハウスに引っ越しました。寮生活も楽で良いですが、シェアハウスをしてみても海外の友達と一緒に暮らしてみることも発見が多く、楽しかったのでお勧めします。両方良い点も悪い点もあるので、両方経験してみたことが良かったなと思います。
-----	---------------------------------------	---

3. 生活について

3-1	インターネット接続環境について	
	住居内のインターネット接続可否、プロバイダー、料金等について記入してください。 大学内のインターネット接続可否(wi-fi)等について記入してください。	接続可でした。家にもよりますが、家賃に含まれている場合と、自分で申し込まなければならない場合があります。 大学はどこにいてもwifiが繋がったので、通信環境は快適でした。
3-2	医療について	
	留学中に病院に通いましたか。医療費等について記入してください。また、健康管理や衛生面について特に注意すべき点について教えてください。	いいえ。特にありません。
3-3	銀行口座等について	
	留学先でお金を引き出す為にどんな準備・手続きをしましたか。(現地口座開設、キャッシュパスポート等)	現地に着いてからすぐに銀行口座を開設しました。そして、日本からお金を年に4回ほど送金してもらい生計を立てていました。全てカードで決済するので、ATM等でお金をおろすことはあまりしませんでした。

4. 経費について(奨学金、留学費用)		
4-1	奨学金を受給していた場合、奨学金名(財団名等):	JASSO
	支給額(円/月):	7万円/月
	その他(渡航費等の支給):	
4-2	留学期間を通して必要だった費用を記入してください。(概算で結構ですので、円価で記入してください。)	
	航空運賃:	20万 円
	住居費:	(月額) 平均 10万 円 × (留学月数) 12 ヶ月 = 120万 円
	食費:	(月額) 2万 円 × (留学月数) 12 ヶ月 = 24万 円
	保険料:	10万 円
	その他:	旅行資金 円
合計(留学期間全体の費用):		約200万 円
5. 異文化体験について		
5-1	留学先の文化・社会(習慣の違い等)について記入してください。	部屋で靴を脱がない。
	大学外の現地の人々と、どの程度コンタクトを持ちましたか。	インターン中に学外の方達と接した。それ以外は学内の友達と接することがほとんどであった。
	課外活動(ボランティア、インターンシップ、アルバイト等)はしましたか。	インターンシップ。
	留学先の「町」についてコメントがあれば、記入してください。(安全性、外国人への態度等)	神戸に似ていると思うところがたくさんあった。小さい町だが基本的になんでも手に入り、静かで落ち着いている。
6. 就職活動について		
6-1	留学期間中に就職活動をしましたか。就職活動をした場合、どんなことをしたか教えてください。	自己分析のみ。
7. アドバイス、振り返り		
7-1	現地で参考となった留学先国の情報(出版物、ホームページ)を記入してください。	日豪プレス、ことリップ
7-2	現地では手に入らない物、日本から持参すると良いと思われるものがあれば、記入してください。	DAISOがあるので、日用品には困らないと思いますが、値段は二倍くらいします。
7-3	留学することによって得られたことについて記入してください。(語学力の向上、キャリアパスの明確化、異文化理解等)	語学力の向上、物事を見る多角的な視点、オンとオフの使い分け、自分に対する理解
	語学力について、差し支えの無い範囲で、留学前と帰国後の客観的な指標を教えてください。	留学前:(TOEIC820) 点 → 帰国後:(TOEIC915) 点
7-4	振り返ってみて、何が最大のトラブルでしたか。	最初の学期のグループワーク
7-5	留学前、留学期間を通じて、神戸大学のあなたへのサポートは適切でしたか。神戸大学への要望があれば記入してください。	適切であった。
7-6	本留学プログラムを後輩に薦めますか。薦める場合・薦めない場合ともに、理由を記入してください。	必ず薦める。海外の大学の授業を受けることや、外国の友達と接することで、自分の国や、自分自身を客観的に見られるようになります。それによって、今までは考えられなかった発見にたくさん出会うことができると考えます。
7-7	留学全体を振り返って、以下の質問に答えください。(5段階評価、5が最も高い評価、1が最も低い評価)	
	・留学先大学の授業の「質」(内容、レベル等)に満足しましたか	5
	・留学先大学の学生サービスに満足しましたか	5
	・留学先の住み心地(安全性等)に満足しましたか	5
	・住居の「質」(広さ、料金等)に満足しましたか	4
	・全体として留学に係る費用は安かったと思い、満足しましたか	5
	・神戸大学の留学に係るサポートに満足しましたか	4
・留学全体の総合的な評価	5	
8. その他感想、後輩へのメッセージ等を自由に記載してください。(800字～)		
<p>私が、交換留学という経験を通して最も良かったと感じることは、自分自身や自分の国について客観的に見られる機会がたくさんあったことです。それを通して、自分に足りないところや、自分が誇れるもの、大事にしたいもの等を改めて認識することができました。例えば、外国の友達と話していく中で、海外の大学生活と日本の大学生活の違いを知り衝撃を受けました。また、自分は普通だと思ってやっているマナーが海外ではとても感動されるといった経験もありました。このように、非日常の生活をし、普段とは違う人たちと関わっていくことで得られる気づきというものがたくさんありました。その中で、社会にはいろんな考え方があることを改めて知り、そして、自分が大事にしたいものを判断できるきっかけができました。このような体験を大学生のうちに来たことは、今後社会に出てどのように生きていくかということを考えるにあたって、自分を振り返るという意味で、大変良い経験であったと思います。</p> <p>逆に一番辛かったことは、留学に来た目的があまりはっきりしていなかったため、なんのために来たのだろうとたくさん悩んだことです。もちろん、具体的な目標がある人もいますが、一方で、海外に行ってみようという気持ちで留学に行く人もいます。行く前に目標がないことはダメではありませんが、今振り返ると目標を持った留學生の方が充実したものになっていたかもしれないと思っています。なので、仮説でも良いので、留学に行く前にぜひ、留學生生活の中でこれだけは達成するという目標を持って取り組んでほしいなと思います。一年という留學生生活が終わってみて思うのは、本当に一年という時間は短かったということです。なので、限られた時間を有意義に過ごせるようできるだけ具体的な目標を持ち続けて日々過ごしていってほしいなと感じております。</p> <p>良かったことも、大変だったこともありましたが、留学を通して数えられないくらい多くの学びと気づきを持って帰ることができました。人によってどんな経験をしてどんな考えを持ったのかということは本当に多種多様になると思いますが、必ず自分にとってプラスになる経験をできると思います。今後も、交換留学という素晴らしい制度を利用して多くの方が海外に足を運ぶ機会を得られたらいいなと願っております。</p>		

1-4 近況報告書提出後に、履修した授業について記入してください。

No.	コース名	教授名	時間数/週	留学先での単位数	授業での使用言語	履修している学生数	予習、復習、テスト等の成績評価についてアドバイスも含めて教えてください
1	MGTS1501		2時間 講義+1時間 少人数制演習授業	2	英語	400程度	毎回の演習授業な内容が最後の期末テストでカバーされているので、日々予習復習しておくと思います。
2	MKTG1301		2時間 講義+1時間 少人数制演習授業	2	英語	400程度	学期を通してグループワークで成績がつけられるので、グループ作りが肝心だと思います。
3	FINM3403		2時間 講義+2時間 少人数制演習授業	2	英語	400程度	専門性が強く、内容は実際のビジネスケースを用いていて、演習がメインとなっておりました。ファイナンスに関する専門知識がある方にはお勧めです。
4	IBUS2301		2時間 講義+1時間 少人数制演習授業	2	英語	150程度	企業と提携したカリキュラムで、ブリスベン発祥の企業のコンサルティングプロジェクトを学期を通して行いました。
5	ECON2400		2時間 講義+1時間 少人数制演習授業	2	英語	600程度	ビジネスを経済的な視点で分析する授業です。既習の内容でしたが、楽しく学ぶことができました。
6	ACCT1101		2時間 講義+2時間 少人数制演習授業	2	英語	600程度	会計の基本的な知識を学びます。BSやPL等を読めるようになり、実用的な知識を学ぶことができますと思います。

・授業(カリキュラム等)について クラスのサイズ、成績評価、現地学生の取り組み等

--